

千秋だより

第115号

発行日 令和3年10月1日

発行者 千秋町連区地域づくり協議会 千秋町佐野字郷西48番地（一宮市千秋町出張所内）
電話 28-9010 FAX 76-0099 ウェブサイト <http://138chiaki.org/>

いちばんたすき。一宮



地域づくり協議会からのお知らせ



老人クラブ連合会による世代間交流事業

昭和から平成の時代を経て、核家族化がさらに進むとともに大きく様変わりしました。また、分譲住宅、マンション、アパートなど、新しい家庭も増えました。このため、千秋町地域でも町内での連帯感が弱くなっていることが心配されております。活力ある明るい町づくりのためには、ご近所の皆さんのが、顔見知りで、いつでもコミュニケーションが取れる地域社会を維持していくことが大切です。そこで、千秋連区の皆様がつながりを持つきっかけづくりとなるように、連区老人クラブ連合会が主体となって、世代間交流事業を実施していますのでご紹介します。



● ラジオ体操（7月21日から31日で実施済み）

夏休み期間では定番行事となる「ラジオ体操」への参加です。各地区で開催する会場に出向き、ラジオ体操を通じて交流を持ちました。

（延べ2,023名参加、子ども1,225名、大人318名、老人480名）

※新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、ラジオ体操行事を中止した地区もあります。

● 皆で歩こう会

例年10月に、いよいよ信金スポーツセンターを起点として、お喋りをしながら、自分に合った距離のコースを歩いて楽しんでいただいているが、参加者への新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、昨年に続き今年度の事業は中止といたしました。

● 童謡に親しむ会

「童謡を歌う会」の協力のもと、例年、懐かしい童謡や歌謡曲などを、皆さんと一緒に歌うという企画ですが、こちらも新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、昨年に続き今年度の事業は中止といたしました。